



# 宝永小だより

No.9

福井市宝永小学校  
令和6年7月16日

学校教育目標：ひとり立ちできる子 ～心身共にたくましく、進んで学び合い、高め合う児童の育成～  
めざす児童像：進んで学び合える子・協力し合える子・心と体を鍛える子・ふるさとを大切にできる子

## 6年生 修学旅行で学んだことを伝授 6月14日(金)

子どもたちは、5月に実施した修学旅行で学んだことをグループごとにポスターにまとめました。そして、5年生の子どもたちに発表しました。クイズを出題したり、西陣織体験で織りあげたテーブルセンターやお土産を見せたりするなど、様々な工夫をして分かりやすく発表することができました。6年生の子どもたちは、発表を成功させることが自信に繋がりました。5年生の子どもたちは、先輩からの説明を受けて、来年の修学旅行をイメージすることができたようです。



<5年生に伝える6年生の子どもたち>

<6年児童の感想> 私は、この修学旅行の発表をして、5年生が、ミニオンが飛び出してくるかわいいうキーホルダーで笑ってくれて、とてもうれしかったです。きのうの夜に、「ああ、ぜんぜんできないな。あした、いやだなあ。」と書いていたのですが、ハキハキと書いてよかったなと思いました。この発表で言えたのは、きのうの福井ユナイテッドの尾崎選手が言った「本気」のおかげなのかなと思いました。なので、中学、高校、大学、社会人になっても、今日のようにハキハキと発表したいと思いました。

<6年児童の感想> ぼくは、できるだけメモを見ずに発表することに気をつけたり、大きな声で5年生の方を見ながら発表したりすることをがんばりました。協力できたことは、字を書きたい人、絵をかきたい人、字を書くのは苦手なので原稿を作る人に分かれて、さくさく進めたことです。ぼくたちは、実際に作った西じんおりに見せたり、さわらせてあげることができなかつたりして改ぜん点はあったけれど、よいところもあって、改ぜん点だけではなくてよかったです。5年生からの質問に答えを返すのがむずかしくて苦労したので、次に発表するときは、すぐに答えを返すには、どうすればよいか考えようと思いました。とても楽しかったので、これからも、自分たちが学習したことを5年生や他の学年に伝えたいです。

## 研究主題「自ら考動し、学び合う子をめざして」 6月21日(金)

今年度1回目の指導主事学校訪問では、福井市教育委員会の指導主事に、本校の教育活動を見ていただきました。他校教員の参観もありました。



<2年1組 体育>  
「マットを使った運動遊び」



<4年2組 社会>  
「わたしたちの福井県」



<4年2組 音楽>  
「言葉でリズムアンサンブル」



<6年2組 国語>  
「私と本」



<えがお 自立活動>  
「あなたとわたし ほどよく なかよく」

放課後の研究協議会では、「自己や他者との対話を通して自己決定する場面のある授業づくり」と「自分の思いや考えを適切に表現できる授業づくり・学級づくり」について、グループ協議をしました。各教員がタブレットに書き込み、それを見ながら意見交換し、まとめていきました。その後、各グループからの報告を行いました。

指導主事からは、教職員のチームワークのよさを中心に、グループ協議の際の雰囲気や協議内容の濃さを称賛していただきました。また、各授業については、子どもたちの自己決定をさらにレベルアップさせることについて指導助言をいただきました。今後も、教職員が協働して高め合いながら、子どもたちの主体的・対話的な学びを通して自己決定できる力の育成のために、授業研究に努めていきます。

## 1年生 年長児と交流 6月26日(水)

本校では、校区内の4園(聖徳幼稚園・尾上幼稚園・聖三一幼稚園・北部保育園)と園小連携・接続の取組をしています。その取組



<グループで話し合う子どもたち>

の1つである交流活動「こうえんであそぼう」を実施しました。この日は、聖徳幼稚園と聖三一幼稚園の年長児26名と本校の1年生36名が、御泉水公園に集合しました。まず、各グループの顔合わせとして、自己紹介をしました。その後、フィールドビンゴをしました。これは、グループで、公園の中の物を見つける遊びです。1年生の子どもたちは、年長児に優しく話しかけたり、世話をしたりしていました。最後に、1年生の子どもたちが、「やあ!」という歌のプレゼントをしました。

1年生の子どもたちは、学校の中で一番年下ということもあって、上級生から世話をしてもらって側ですが、このように異学年で交流することで、1年生の子どもたちの成長を感じました。尾上幼稚園と北部保育園の年長児との交流活動を予定していた日は、あいにくの雨天のため中止となりましたが、秋にも、交流活動を予定しています。それまでに、子どもたちが、どれだけ成長しているか、楽しみです。

【点字体験】「福井県点訳むつみ会」福井支部の〇〇様と〇〇様に来ていただいて、点字体験をしました。まず、子どもたちは、点字の歴史や仕組みについて学びました。点字は、6つの点の組み合わせで、かな・漢字・アルファベットやいろいろな記号なども表します。子どもたちは、点字のきまりを確認した上で、点字一覧表を見ながら、点字を読んでいきました。そして、点字器を使って、自分の名前を点筆で書くことに挑戦しました。子どもたちは、点字を読むことと点字器を使うことの大変さを体感していました。



<点字器を使用する様子>

<点字体験について>私は、点字体けんをして、私たちは目が見えるから、字を見れば字を読めるけど、目の不自由な人は、字を見ても何と書いてあるか分からないから、点字を手だけでさわって字をスラスラ読めるのがすごいと思いました。点字を打つときには、点字の表を見ないと分からなかったの、大へんでした。でも、少しブツブツとなるのが楽しかったです。点字をさわると、でこぼこしていて、手ざわりがよかったです。私は、まだ点字をスラスラは読めないけれど、がんばって読めるようになりたいです。

【難聴疑似体験】福井県立ろう学校の〇〇〇〇教諭と〇〇〇〇教諭に来ていただいて、難聴疑似体験をしました。まず、グループごとに、「しりとり」をしました。その際に、グループ内の2人はイヤマフを装着して、聞こえにくい状態を体験しました。他にも、「せなか」と「うさぎ」、「ピアノ」と「いちご」など、3文字の言葉を同時に話されると分かりにくいことも体験しました。子どもたちは、実際に聞こえにくさを体験することで、聞こえにくい人の困り感を共有することができ、聞こえにくい人に対してどうするとよいかという対処法を考えていきました。その後、手話について学びました。子どもたちは、手話を覚えることの難しさも体感していました。



<聞きにくさを体験する様子>

<難聴疑似体験について>今日、耳の聞こえにくい人のことについて勉強して、手話を教えてもらって、自分の名前を手話で表すことができよかったです。先生方は、手話がとてもお上手で、すごいと思いました。もっと手話を勉強して、手話で話せるようになりたいです。遠くでしゃべっても、耳の聞こえにくい人は気付かないかも知れないから、やさしく対応するのいいと思いました。

<これから、聞こえにくい人にどのように工夫して話したり、接したりしますか？>

- ・私は、耳が聞こえにくい人がいたら、できるだけ手話で話したり、何を言っているのか分かりやすく話したりしようと思います。一回言って聞こえなかったら、やさしく、もう一度、言ってあげようと思います。
- ・体けんをして、耳が聞こえにくいと声が小さく聞こえるから、大きな声でしゃべったり、耳の近くでしゃべったりしたらいいと思いました。聞こえないから、紙に書いてあげたりするのもいいと思います。
- ・私は、「こんにちは」「こんばんは」などぐらいしか手話ができせん。もし、耳の聞こえにくい人に出会い、こまっていたら、手話で助けられるようになりたいです。学校から帰って来たときや休み時間などに、手話の練習をしたいです。

### 3年生 総合「宝永の宝」を学ぶ 7月2日(火)



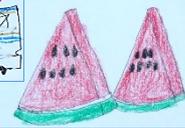
<本校児童玄関前にて>

社会科「わたしのまち みんなのまち」を学習している子どもたちは、総合的な学習の時間には、「調べよう 宝永のとびっきりの宝!」をテーマに、宝永地区にある史跡や施設などを調べることを通して、地区のすばらしさを学ぶ学習を進めています。これまでも、2011年に宝永公民館が作製した「宝永れきしカルタ」を活用して「宝永の宝」を学んできています。この日は、実際に、「宝永れきしカルタ」に詠まれている場所を回りながら歴史を学ぶ「宝永カルタウォーク」を実施しました。2コースに分かれ、地域の皆様に案内していただき、子どもたちは、それぞれの場所で、メモを取りながら、熱心に説明を聴いていました。暑い中、子どもたちのために案内して下さった地域の皆様、付き添って下さった保護者ボランティアの皆様、本当にありがとうございました。

宝永地区は、歴史的に有名な人物をたくさん輩出しており、様々な史跡や施設、店舗を有することをありがたく思っています。今後も、宝永地区の様々なよさを発見して、地域への愛着を深めていってほしいと願っています。

<3年児童の感想>宝永れきしカルタウォークで分かったことは、どこに何があるかです。行った場所とカルタの絵がそっくりでした。せつ明する人は、よくそんなに宝永のことを知っていて、すごいなと思いました。

\*例年、宝永地区社会福祉協議会主催の食事サービスにおいて、「かたいけの」の言葉の下に、4年生の子どもたちの絵と言葉を添えさせていただいています。右記の作品は、7月20日(土)の食事サービスに添えさせていただくものの一部です。子どもたちの絵とともに、「元気に長生きしてくださいね。」「暑いけれど、がんばってください。」「登校の時、見守ってください、ありがとうございます。暑いですが、元気でいてください。」などのメッセージが記載されています。総合的な学習の時間に、4年生の子どもたちが学習している「福祉」にも関連付けて、実施しています。子どもたちの温かい心が、食事サービスを受けられる皆様に届くことを願っています。



\*5月25日(土)から7月13日(土)にかけて、PTA各学年分会行事が実施されました。【1年生】防犯教室 【2年生】科学キャラバン紫外線ビーズ作り 【3年生】マイ箸作り&お箸教室 【4年生】タイルコースター作り 【5年生】障害者スポーツボッチャ 【6年生】ニュースポーツ に参加した子どもたちは、楽しい時間を過ごすことができました。計画や準備、進行をして下さった分会役員の皆様、本当にありがとうございました。